

# 第4回 光市コミュニティ推進基本方針策定懇話会

日時：2013年7月4日(木) 18:00～21:00

場所：地域づくり支援センター

## 今日のねらい

前回話し合った「課題」「将来の不安」を踏まえながら、

- ・近い将来、こんな機能があったらいい
  - ・こんな市民になったらいい
- というアイデアを出していただきます。

## 今後の流れ

基本方針は、

- 〔・みなさんで話し合ったこと（課題・解決方法のアイデア）
  - ・市の考え（同時進行で職員の仕組みづくりが進んでいる）
- を合わせて市が素案を作成

次回、素案の素案を出してもらい、みなさんにご意見をいただきながら、精度を上げていきます。

## 1. 前回のふりかえり～課題の抽出



資料を見ながら、前回の内容を思い出し、新しい課題が出たら、ふせんに書き足しました。

## 2. 課題解決に必要な機能を考える

「課題」「将来の不安」を解決するために…

- 地域にどんな機能があったら？
- 地域に何が必要？
- 市民はどんな意識だったらいい？
- 具体的なアクションは？

などについて、たくさんアイデアを出します。



◀ひとりで黙々とふせんにアイデアを書き出し。

1つの課題に対して1つの解決策を出すのではなく、課題全体を捉えて、必要な機能を考えます。「基本方針」なので、骨太で！



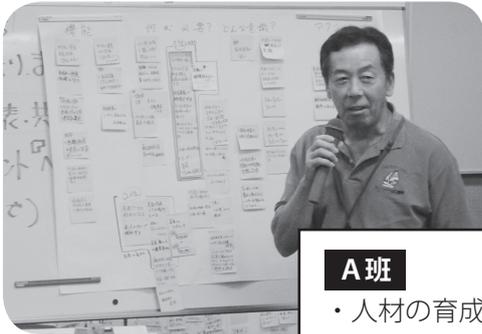
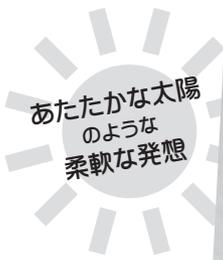
◀グループで話し合い

▼グループメンバーを交代。他グループでどんな話が出たかを共有



最初のグループに▶戻って情報共有

### 3. グループ発表



#### A班

- ・人材の育成
- ・若者だけの部会をつくる
- ・若者・子ども…多世代が参加できる、地域創出のイベント

#### A班

- 1位 自治会の話が多く出た  
**人材の育成**  
任期のこと  
研修  
コーディネーターできる人を育てる
- 2位 若者だけの部会をつくる  
若者の交流  
新しい若い人の参加  
役員に若者・女性を
- 3位 若い人・子どもが参加するイベント  
多世代が参加できる催しを用意する

#### B班

2013  
7.4

バスターより物語になりました

#### 「ちよこっと地域」

- 大きいと3で発言するのはなかなか難しい  
小さな場をつかって(食事会や集まり)おしゃべり  
ニーズをくみとる場をつかって発言
- ・発言したら、やらなきゃいけない→ぶつかり合うだけ  
プロジェクトチームを作り作る  
今までの組織ではなく、チームで。  
民主的な組織  
柔軟な発想
  - ・地域にはこんな問題があるんだ  
意識の啓発  
育っていく



#### C班

- ・元気な高齢者が若者の人材育成を担う  
→若手役員の登用
- ・自治会は地域の母体。計画的な運営を
- ・地域で自主運営。王国をつくる

#### B班

- ・「ちよこっと地域」小さな場・ニーズを汲み取る場づくり
- ・提案と実行を切り離してプロジェクトチームで動く
- ・意識の景初の間をつくる

#### C班

現代の世相  
高年者は非常に元気、活発  
若者が地域のことにだけ関わられるか  
自分の生活で一生けんめいで余裕がないのでは  
地域の若者の人材育成  
周防シニアクラブなど  
新しいひよこをどんどん生み出す ← 高年者の役目  
若手役員の登用 (ほめる、やってみる、相手に  
自主運営組織、地域の自治会が母体ならば  
ころころ変わるよりは...  
計画的な自治会の運営  
自主運営をさせてくれないか?  
地域にあった方法、やり方、地域にあった子どもの育て方  
王国を作りたくないか (例) 島田王国 とうりょうに  
行政に頼らないでも自立できる時期に  
きている



#### 各グループ共通のキーワード

- 人材
- 語り場
- 若者・女性
- 危機感
- 任期・組織・運営

#### 次回は...

これまでの話し合いをもとに、「基本方針」の素案の素案を事務局から提示します。